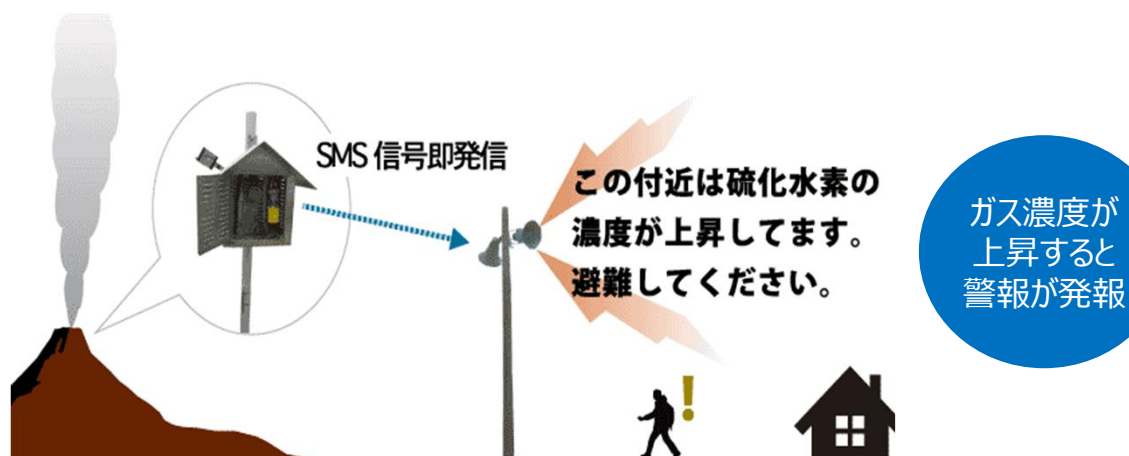




特別賞



システムのイメージ図

自然公園等
分野

草津白根山殺生河原火山ガス防災システムのメンテナンス取組

取組概要

株式会社ジェイエムエス（以下JMS）は、創業以来草津白根山殺生河原の国道292号線沿いの火山ガス防災システムの開発及びメンテナンスを行ってきた。本事業は今年で49年目になる。火山ガスの定点観測・防災システムのメンテナンス事業では、世界最長の歴史がある。JMSが構築した火山ガス防災システムのメンテナンス業務は、全国の火山観光地でのガス防災の礎を築いている。

受賞理由

維持管理コストの軽減、維持管理作業の安全性向上、景観向上に資するものであること、IoT技術の導入による関係者間での情報の共有や、上信越高原国立公園以外での技術の普及など、波及効果も認められることが評価された。

取組のポイント

優位点は、49年間継続している草津白根山殺生河原火山ガス防災システムのメンテナンス事業を通して、火山ガス防災のノウハウを蓄積してきた点である。

受賞者について



受賞者

株式会社ジェイエムエス

コメント

草津白根山での火山ガス観測は株式会社ジェイエムエス（以下JMS）の創業のスタートになった事業です。本事業の理念を御理解頂き、この度は特別賞という大変名誉ある賞を頂き光栄に存じます。

今後も技術開発や改善検討を続け、火山観光地の安全を守っていただける様に推進して参ります。

団体概要

JMSは49年前、米国の硫化水素ガスセンサーの国内代理店として創業した。創業まもなく1976年高崎女子高の学生が草津白根山をハイキング中に火山ガス（硫化水素ガス）による痛ましいガス中毒事故が発生した。ハイキング客が突然死するという事故はマスコミに大きく取り上げられ、火山ガス対策の気運が高まった。これを機会にとらえ硫化水素ガスセンサーの提案を群馬県に実施した。草津白根山は東京工業大学が観測を行っているとの情報を入手し、当時の東京工業大学（現東京科学大学）故小坂文予教授へ相談提案した所、東京工業大学と火山ガス防災システムの共同開発を行う運びとなった。49年前にシステムの開発運用を行い、以来、49年火山ガス防災システムのメンテナンスを行っている。火山ガス防災の老舗企業である。

問い合わせ先

株式会社ジェイエムエス TEL:03-6712-0617